

## 2025 年度 神戸市政策会議 概要

開催日時	2025 年 12 月 17 日（水） 11 時 45 分～12 時 00 分 12 月 23 日（火） 15 時 00 分～15 時 20 分
出席者	市長、副市長、危機管理監兼局長、危機管理局副局長、危機管理局防災企画課長、危機管理局防災企画課課長、危機管理局危機対策課長、危機管理局危機対策課長、企画調整局長、企画調整局副局長、企画調整局政策課長、行財政局長、行財政局副局長、行財政局財務課長、経済観光局長、経済観光局副局長、消防局長
議 題	震災 30 年を踏まえた災害対応力の向上
提案概要	<p>○令和 6 年能登半島地震で顕在化した初動・応急期の課題に加え、阪神・淡路大震災後の経時的な社会情勢の変動やテクノロジーの進展等も踏まえ、特に初動・応急期にかかる本市の災害対策について、昨年度に全庁的に「総点検」を実施し、本市の災害対策の実効性確保と災害レジリエンスの強化に向けた取組を進めている。</p> <p>○さらに、職員数の減少や地域防災の担い手不足等の本市が抱える課題を踏まえ、市として取り組むべき災害対策について、以下の内容を議論した。</p> <p>&lt;防災 D X を取り入れた災害対応の高度化&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災 D X の推進</li> <li>・ICT を活用した防災行政無線システムの調査・設計</li> <li>・備蓄の高度化に向けた調査・検討</li> <li>・災害時におけるドローン利活用等に関する実証訓練</li> <li>・有識者による専門部会の設置</li> </ul> <p>&lt;地域防災力の強化&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担い手のいない地域における避難所開設モデル事業の実施</li> <li>・防災福祉コミュニティへの支援</li> <li>・防災士育成事業の拡充</li> <li>・市内で活動する専門ボランティアの養成</li> <li>・次世代の防災の担い手への支援</li> <li>・全職員研修や北神消防署の整備等、区災害対策本部の機能強化</li> </ul>

<p>会議結果 (主な意見 等を含む)</p>	<p>全体の方向性については了。</p> <p>○今後の検討・実施にあたっては、以下の点に留意すること</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・30年前の教訓を踏まえ、災害の予知はできないことを念頭に、南海トラフ地震だけに備えるのではなく、あらゆるそれ以外の災害にも対応できるよう取り組みを検討すること。</li><li>・災害時の職員負担の軽減につながるよう、必要な防災DXの取り組みを進めていくこと。</li><li>・備蓄については、ローリングによる利活用の仕組みの検討を行うこと。</li></ul>
---------------------------------	---